

令和6年8月23日

盲学校及び視覚特別支援学校長様
関係機関長様
関係各位

全国視覚障害早期教育研究会 会長
荒木 良子

令和6年度 全国視覚障害早期教育研究会 研修会（ご案内）

処暑の候、皆様にはますますご清祥のことと存じます。また、日頃より全国視覚障害早期教育研究会にご理解とご協力をいただき、心より御礼申し上げます。

全国視覚障害早期教育研究会では、全国の同僚に出会って励まされ、先輩方の経験と実践に目指す方向を確かめ、専門的な知見を学んで明日への足がかりとなる機会を提供しています。本研究会では、これまで様々な条件下でも歩みを止めないようにと一昨年度はオンライン、昨年度は対面にての研修会を開催しました。参加者の方からは前向きなご感想が寄せられており、それぞれの強みを実感しているところです。両方のメリットを生かした開催方式を今後も検討して参ります。

さて、今年度の研修会では対面の良さを取り入れて、ワークショップを兼ねた講話を企画いたしました。「リアル」な体験を通じた学びの楽しさを皆様と共に味わい、リフレクションを通して味わいなおすという二度の味わいを体験したいと願っております。

多くの方々にご参加頂きたく、下記のとおりご案内申し上げます。

記

- 1 日時 令和6年10月5日（土）10：30～15：30
- 2 会場 筑波大学附属視覚特別支援学校（東京都文京区目白台3-27-6）420教室
- 3 内容

（1）講話・ワークショップ「視覚に障害がある子の造形遊び」

講師 筑波大学附属視覚特別支援学校 佐藤直子先生

午前は、視覚障害児の造形遊びについて講話・ワークショップを行います。視覚障害児にとっての造形遊びは、豊かな感性と表現する力を育む活動であることに加え、手指の感覚を高め、手指機能の向上を図ることができる遊びの一つです。子どもが自ら「やってみよう！」と心を揺さぶられ、「こうしたらどうだろう？」と様々に試し、感性を働かせながら自分の思いを表す喜びを味わえるような仕掛けづくりについて、学びを深める機会としたいと考えています。また、午後の前半の時間にはリフレクションを行い、講話及びワークショップを通して得られた学びや気づきについて、皆さんで共有します。

(2) 情報交換会「視覚障害乳幼児の支援の取組」

午後の後半の時間は、上記テーマのもと、各校の取組について情報交換を行います。参加された皆様が今後の取組に生かせるよう、相互に学び合います。

4 日程

- 10:15～ 受付
- 10:30～10:40 開会及び事務連絡
- 10:40～12:30 講話・ワークショップ「視覚に障害がある子の造形遊び」
- 12:30～13:30 休憩
- 13:30～14:00 リフレクション
- 14:15～15:25 情報交換会「視覚障害乳幼児の支援の取組」
- 15:25～15:30 閉会

5 申し込み方法

お申し込みは Google フォームにてお願いします。締め切り：9月13日（金）

<https://forms.gle/2doD291mmp48Ap9F6>

※参加される方、お一人ずつ入力をお願いします。

(一度に複数名のお申込みはお控えください。)



6 その他

不明な点等ありましたら、事務局担当までメールにてお問い合わせください。

.....

全国視覚障害早期教育研究会では、会員登録を年度初めから行っております。

会員の方へは大会案内や研修会案内をお送りしています。

年会費は一人2000円です。会員登録をご希望の方は事務局までご連絡ください。

全国視覚障害早期教育研究会 HP <http://www.zensoken.org/>



なお、不明な点等ありましたら事務局までお問い合わせください。

全国視覚障害早期教育研究会 事務局長 高橋里子
mail s-takahashi@nsfb.tsukuba.ac.jp

【事務局】筑波大学附属視覚特別支援学校 幼稚部内

〒112-0015 東京都文京区目白台 3-27-6

TEL 03-3943-5422 FAX 03-3943-5410